

第 1, 2 学年保護者各位

令和元年 11 月 5 日

霞ヶ浦高等学校長 下田陽一郎

進路指導部長 俣野祐介

## 2020 年度入試における英語民間試験活用の延期発表への対応について

晩秋の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、11 月 1 日に文部科学大臣から 2020 年度入試（現 2 年生）における英語民間試験活用を延期し、2024 年度入試に向けて準備をし直す旨の発表がありました。

それに伴い、大学入試センターでは 11 月 1 日からの「大学入試英語成績提供システム」の共通 ID 発行申込が停止になり、日本英語検定協会では 11 月 5 日から 11 日の間に予定されていた「英検 2020 1day S-CBT（以下 S-CBT）」の予約金 3000 円の返却期間が延期になりました。

本校では 2 学年の生徒の多くが S-CBT の予約金を払い込みました。今後の対応に関しましては日本英語検定協会の決定を待つこととなります。決定次第、日本英語検定協会のホームページにて公表されますので、そちらをご覧ください。また、本校としましてもメール配信等で情報提供をしていく予定です。

また、今回の発表は大学入試で英語民間試験の活用がまったく無くなることを意味しているわけではありません。例えば、茨城大学の工学部と農学部では、英検や GTEC 等で一定の級やスコアを持っていることが推薦入試の出願要件となっています。このような出願要件の他、加点、みなし点など活用方法は様々ですが、今年度も多くの大学で入試に英語民間試験が活用されています。

本校では、引き続き英語教育を充実させ、入試の変化に対応できるよう情報収集に努めてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解いただくと共に、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。